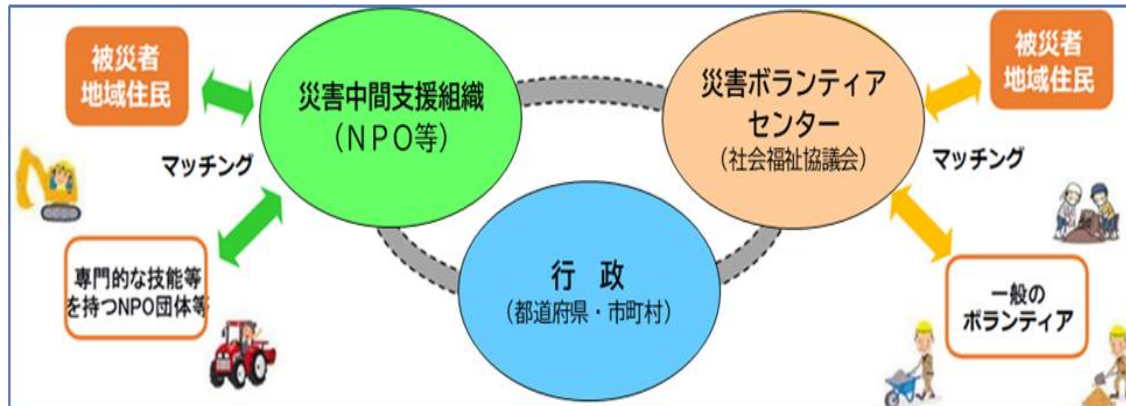


災害中間支援組織とは



一般ボランティア

災害ボランティアセンターが災害時に募集し、被災家屋の家具等の撤去、土砂除去などを行う。

行政(市町村)

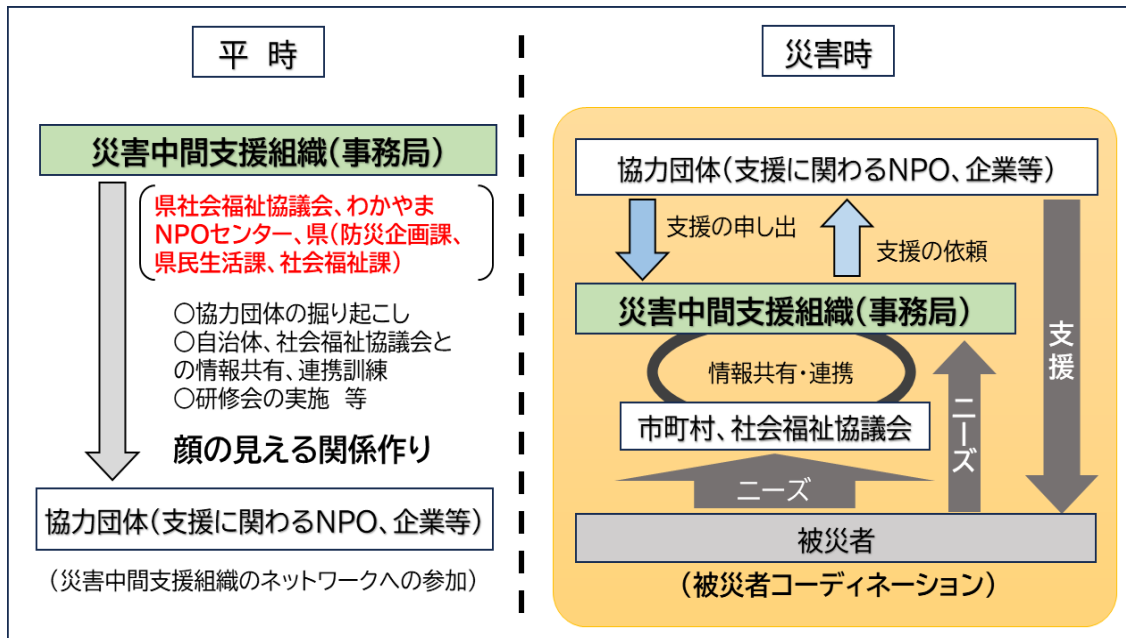
災害ケースマネジメントなど、避難者等を避難生活から生活再建まで長期にわたり、直接的に支援する。

<災害中間支援組織がコーディネートする支援の例>

「支援物資搬送」、「炊き出し」、「ペット保護」、「住宅再建の相談支援」、「重機による土砂等の撤去」、「床・壁・屋根の応急措置」、「廃棄物の分別・回収」、「こどもの居場所」、「学習支援」、「外国人支援」など

活動内容

平時から様々な専門分野の団体と事前に連携する体制を整備し、災害発生時に対応する。



これまでの主な取組みと今後の予定

●2025年度

- ① **設立検討会(事務局)の設置**(月1回程度の開催)
メンバー: 県社会福祉協議会、わかやまNPOセンター
県(防災企画課、県民生活課、社会福祉課)
- ② **災害中間支援組織に関する勉強会開催**
対象: 市町村、市町村社協、NPOなど
- ③ **対象団体へのアンケート調査実施**
→ ネットワークを具体化

●2026年度

- ① **県との連携協定締結・設立(10/1)**
組織名称: **わかやま被災者支援ネットワーク**
- ② **設立の周知を目的としたシンポジウムの開催(12/6)**
- ③ **協力団体の掘り起こしを目的とした勉強会の実施**